

2019七ヶ浜カップヨットレース

帆 走 指 示 書

1 規則

1.1 本レガッタは以下の規則を適用する。

*セーリング競技規則 (RRS) 2017-2020

*E-RATING SYSTEM

*レース公示 (含む海上、音声指示を含む)

*帆走指示書

2 競技者への通告がある場合はレース当日8:30に小浜事務所1Fに掲示する。

3 帆走指示書の変更は当日8:30までは小浜事務所に掲示する。それ以降は海上にて行う。

4 陸上ではレース運営に関する信号は発しない。

6 コース

6.1 スタートラインは本部艇のオレンジフラッグとマークの間とし、本部艇を右に見て行う。

スタート位置は、ミトノ根ブイ南約1.2マイル付近とする。

スタート後、大根ブイを左に見て廻航し、次に沖の高根ブイ (中根) を左に見て回航し、フィニッシュラインに至るコースとする。

フィニッシュラインはマークと本部艇のオレンジフラッグの間とし、コースサイドより通過する。(次ページの図参照)

6.2 参加艇が1艇の場合および風速が18ノットを超える場合は中止する。(パーティは実施する)

7 スタート

7.1 スタートの手順 (参加艇は8:30までに受付を済ませ、帆走指示書を受け取ること【遠来艇を除く】)

予告信号 9:55 J 2 4 旗掲揚 単音一声

準備信号 9:56 P 旗掲揚 単音一声

9:59 P 旗降下 長音一声

スタート 10:00 J 2 4 旗降下 単音一声

7.2 リコール艇があった場合は、X旗を掲揚し、単音一声を発する。

7.3 ゼネラルリコールの場合は、第一代表旗を掲揚し、単音2声を発する。次の予告信号は第一代表旗降下一分後に発せられる。

8 レース委員会はどのマークでもコースの短縮を行うことが出来る。その際、音響2声とともにS旗を掲揚する。

9 コース短縮はS旗と最短のマーク (ブイ) の間とする。

10 タイムリミットは12:40とする。

11 抗議と救済

抗議する艇は、B旗を掲揚し相手艇に抗議する。

非を認められた被抗議艇は、スポーツマンシップに基づき、ペナルティーをすみやかに履行するものとする。

ペナルティを履行できなかった艇は、速やかにリタイアしなければならない。

12 本レガッタにおいては、人命救助以外の救済要求は一切受け付けない。

13 ケースおよびその他のインシデントで艇または乗員に被害があった場合は当事者間で解決する。

この点に関してレース本部は、その仲介および責任を一切負わない。

15 成績の算出はE-RATING SYSTEMでおこなう。

16 安全規定

16.1 すべての乗員は、出港から帰港までライフジャケットを着用する。

16.2 レース中救助が必要な艇を確認した場合は速やかに救助活動を行うものとする。

17 RRS 55 を順守し、海上はもとより陸上においてもゴミは参加者で処理する。

18 賞は1~3位、他を与える。

コース概略図

